

アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名 [慶徳小学校] 担当教諭 [東 奈美子]			
児童生徒の学年・参加人数 (複数学年であれば学年別に): [5 年 18名] [年 名] [年 名]			
実施期間: H19 年 9 月 ~ H20 年 2 月			
交流: 無・有 (国名 [カナダ] 学校名 [] 学年 [] 担当教諭 [])			
実施教科・時数 (関連させたものをすべて)	教科	単元名	時数
	総合的な学習の時間	カナダを知ろう (環境教育)	12時間
	図画工作	アートマイル (熊本を知らせよう)	8時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	熊本を知らせよう (環境を守ろう)
絵に込めたメッセージ	<p>熊本の水は、阿蘇に降った20年前の水を地下水として蓄え、日本の水のなかでもおいしい水として有名です。しかしながら、水俣病という公害を同県で発生し、その学習を通じて環境の大切さをみんなで学習しています。カナダの五大湖にも公害があることを知り、お互いに環境問題について学習し、伝えあいたいと考えて絵をかきました。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	カナダの友達にメールで自己紹介しよう。(英語でメールを打つ。)	まだまだ、パソコンで英語を打つのは難しかったのですが、一人一人のメッセージをつくりました。	総合
情報収集	9月 ~ 10月	水俣病のことやカナダの公害について調べ学習を実施。(CIR 招致)	社会科見学旅行で水俣のこと熊本の水のことについて環境センターで学び、まとめた。また、カナダの五大湖についての公害学習についても(CIRを活用して)学習を深めた。	社会科

テーマ 検討	11 12 月	熊本とカナダの共通の問題である環境問題を示唆するポスター形式の絵の下絵を各自で考えた。そのなかでみんなで共通するものを拾いだし、絵に表現した。	クラスの子どもたちは、自分の考える環境問題について真剣に考え、絵としてまとめた。カナダにはない熊本のよさについても知らせたいと一生懸命に構図を考えた。	図工
制作	1月 2月	絵に表す。	18名しかいないみんなで、役割分担し、楽しく取り組めた。	図工
鑑賞	2月	鑑賞	自分たちの絵をしあげて、みんな満足していたが、カナダのみんながどんな絵を描くのかを期待している。	

■学習目標と成果はどうでしょうか？（順位は重視したもののから順に1～5まで記入してください。順位のつかないものも記入してください）

（5：とても身についた 4：身についた 3：どちらともいえない 2：あまり身につかなかった 1：まったく関連がなかった）

順位	つけたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
	コミュニケーション・スキル	3	英語では、なかなか難しかった。
	情報活用能力（収集・発信）	3	社会科の学習や、総合的な学習の時間でインターネットで調べた。
	人間関係をつくる（交流相手・学級内）	4	みんながよく考えを出し合い、楽しく制作活動ができた。
	協同作業をする力（役割・段取り）	3	それぞれに役割分担をもち、計画にしたがって仕上げた。
	異文化の理解	4	カナダのことやアメリカ、中国、ドイツの環境問題を調べ、交流活動ができた。
	自文化の理解・自分を見つめる	4	熊本の良さを発信するために、熊本のことを調べ学習をした。
	表現力	3	かなり個人差は、あるものの共同作品として楽しむことができた。

学習を追究する意欲	4	それぞれの学習内容（郷土、公害、環境の取組）などで深まった。
その他（具体的に記入）		

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
<p>カナダの子どもたちとの共同制作ということでの、導入で一人一人の意欲が高まり、総合的な学習と図工においての合科学習ができた。</p>	<p>カナダとのメールがうまくいかずに、コミュニケーション活動としては、楽しみが半減してしまったことは、残念である。しかしながら、カナダについての興味や公害についても学習の意欲がわいたといえる。</p>

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

いろいろご迷惑おかけしました。学校の諸行事におわれつつ遅くなりました。メールよりも、手紙やビデオレターの方が、時間はかかっても子どもは楽しく活動できるのではないかと考える。